								工事	
								設計図	
								令和 年 月 (全 枚)	

仕様書

1. 工 事 概 要

1. 工事場所

2. 建物概要

建物名称	構造	階	延べ面積(㎡)	消防法施行令別別表第一の区分	既設の分類	備考
(例) A庁舎	RC造 (一部S造)	地上5階地下1階	00,000.00		特定の既設	新築
B庁舎	RC造	地上5階	0,000.00	一般の既設		増築
C庁舎	RC造	地上5階塔屋2階	0,000.00	特定の既設		改築

3. 工事種別 (例) A庁舎 (例) B庁舎 (例) C庁舎

工事	工事種別		
○空気調和設備	新設・一式	増設・一式	改設・一式
○換気設備	新設・一式	増設・一式	改設・一式
○排煙設備	新設・一式	増設・一式	改設・一式
○自動制御設備	新設・一式	増設・一式	改設・一式
○衛生器具設備	新設・一式	増設・一式	改設・一式
○給水設備	新設・一式	増設・一式	
○排水設備	新設・一式	増設・一式	
○給湯設備	新設・一式	増設・一式	
○消火設備	新設・一式	増設・一式	
○厨房設備			
○ガス設備			
○雨水利用設備			
○排水再利用設備			
○撤去工事			

4. 指定区分 ○無 ○有 対象部分 (月 日)

指定期間 (○は存在確認で

5. 設備概要 (●印のついたものを

空調方式	○単一	○水道直結方式	○水道直結方式
主要熱源機	○ファン	・ダクト併用方式	
自動制御方式	○電子式 ○ポ	分流式)	
給水方式	揚排水	○水 ○湧水)	○なし
	方式		
	建物 (1)	水槽	
	(2) 雑排	水槽: ㎥, 雑排水槽 ㎥)	○なし
	(3) 排水槽		
	○厨房消火設備	○ ○	
	泡消火設備	○連結送水管	
種	電気設備		
ガス	ガス (種別) 13A, 高		

容量 : 改修

及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定

いたものを適用する。

工事標準仕様書 (機械設備工事編) (平成31年版) (以下「標準仕様書」という。

工事標準図 (機械設備工事編) (平成31年版) (以下「改修標準仕様書」と

及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び

)

)

)

機器表

（注）・記載事項のは必須項目

ボイラー

記号	種別	形式	定格出力 (kW)	蒸気圧力 (MPa)	給水温度 (℃)	燃料	備考
B －	○無貫流 ○貫流	○真空式 ○無圧式	○蒸気 ○温水	○蒸気	○	○都市ガス ○灯 油	

備考
1. 貫流は（○立型 ○横型 ）とする。
2. 都市ガスの外熱型は（ ）とする。
3. はい煙濃度計の電源用電子（○不要 ○要）とする。
4. 油焚炎検知器は付属とする。
5. 運転時間計（○不要 ○要）

冷凍機

記号	種類	形式	冷凍能力 (kW)	冷媒	圧縮機	電動機	電動機(ポンプ)	台数
R －	○ターボ ○ヒートポンプ	○遠心式 ○容積式 ○吸収式	○空調用 ○冷凍用					

備考
1. 容量は（○定格 ○実績）とする。
2. 冷凍機は（○別置型 ○屋外型）とする。
3. 空冷式の外気条件は冷凍能力に対して、設計時に○を記入する。
4. 機器の表面積は（○不要 ○要）とする。
5. COP：温度表示
6. 運転時間計（○不要 ○要）

冷却塔

| 記号 | 形式 | 冷却能力 (kW) | 加熱能力 (kW) | COP (冷房) | 冷水温度 出口 (℃) | 冷水温度 入口 (℃) | 温水温度 出口 (℃) | 温水温度 入口 (℃) | 冷水量 水 (L/min) | 冷却水量 (L/min) | 冷却水温度 入口 (℃) | 冷却水温度 出口 (℃) | 冷却水量 (L/min) | 冷却水量 水 (L/min) | 冷却水量 (L/min) | 冷却水量 水 (L/min) | 冷却水量 (L/min) | 冷却水量 水 (L/min

機　器　表

（注）・記載事項のは適用しない。
●印のものは適用外

ポンプ類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○冷温水ポンプ	1/min　m	台		1. フート弁（○要　○不要）　口径（　）
○冷却水ポンプ	1/min　m	台		2. 吸込は（○標準装置　○別計装置）とする。
○高圧給水ポンプユニット	1/min　m	台		3. 押込圧力　　m　○別計装置とする。
○ボイラポンプ	1/min　m	台		4. 電動機ポンプは　　（○要　○不要）とする。
○冷温水膨張タンク	m³φ　1/min　m	台		5. 制御方式（○ボタン　○別計装置）とする。
○高圧ポンプユニット	m³φ　1/min　m	台		6. ユニット取付方式は　　kgとする。　　）とする。
○ポンプ	m³φ　1/min　m	台		7. 2台同容量ローテーション機能（○要　○不要）
○排水用ポンプ	m³φ　1/min　m	台		1. 制御方式　インバータ制御（本体圧力検定制御）
○排水用キャビテーションポンプ	m³φ　1/min　m	台		2. 運転方式（○自動交互運転又は自動交互・並列運転）とする。
○	m³φ　1/min　m	台		1. フート弁（○要　○不要）　口径（　）
○	m³φ　1/min　m	台		2. 吸込は標準装置とする。

送風機類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○屋外送風機	形式　○遠心式　○軸流式　○ターボ式　○ルーツ式　○ねじ式　○スクリュー式　○ピストン式	台		1. 制御方式は　制御用フロートスイッチによる。
○給気送風機	形式　○遠心式　○軸流式　○ターボ式　○ルーツ式　○ねじ式　○スクリュー式　○ピストン式	台		2. ストレーナー（○不要　○要）
○排煙送風機	形式　○遠心式　○軸流式　○ターボ式　○ルーツ式　○ねじ式　○スクリュー式　○ピストン式	台		
○	形式　○遠心式　○軸流式　○ターボ式　○ルーツ式　○ねじ式　○スクリュー式　○ピストン式	台		
○	形式　○遠心式　○軸流式　○ターボ式　○ルーツ式　○ねじ式　○スクリュー式　○ピストン式	台		

膨張タンク類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○開放タンク	容量　　L　開放式（○鋼板　○ポリエチレン）	台		1. 天板は　　mmとする。
○密閉タンク	容量　　L　密閉式（○ダイヤフラム　○ベローズ　○ゴム）	台		2. 内面は　　とする。
○	容量　　L　密閉式（○ダイヤフラム　○ベローズ　○ゴム）	台		3. 内面の場合は　防錆剤は（○ゴム　○ライニング）とする。
○	容量　　L　密閉式（○ダイヤフラム　○ベローズ　○ゴム）	台		
○	容量　　L　密閉式（○ダイヤフラム　○ベローズ　○ゴム）	台		

熱交換器類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○プレート形熱交換器	水-水　容量　　L（mm）　口径（mm）　L（mm）　　mm　H　mm	台		1. フランジ式は　形鋼製架台を介して取付ける。
○ヘッダー	形式（○横型　○縦型）　胴径×長さ（mm）　　mm　H　mm	台		2. 所要圧力検定制御は　　kPa(g)とする。
○膨張貫流蒸気発生器	蒸発量　　kg/h　蒸気圧力　　kPa(g)　給水温度　　℃　給水量　　kg/h	台		3. 電動機の周囲温度は40℃とする。
○	蒸発量　　kg/h　蒸気圧力　　kPa(g)　給水温度　　℃　給水量　　kg/h	台		4. 電動機の絶縁は JIS C 4004 による。
○	蒸発量　　kg/h　蒸気圧力　　kPa(g)　給水温度　　℃　給水量　　kg/h	台		5. 手動は、以上表示とする。

冷凍機類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○ガス吸収冷凍機	冷凍能力　　RT　冷水出口　　℃　冷水入口　　℃　冷水流量　　L/min	台		1. 冷水出口は、制御用フロートスイッチによる。
○	冷凍能力　　RT　冷水出口　　℃　冷水入口　　℃　冷水流量　　L/min	台		2. ストレーナー（○不要　○要）
○	冷凍能力　　RT　冷水出口　　℃　冷水入口　　℃　冷水流量　　L/min	台		
○	冷凍能力　　RT　冷水出口　　℃　冷水入口　　℃　冷水流量　　L/min	台		
○	冷凍能力　　RT　冷水出口　　℃　冷水入口　　℃　冷水流量　　L/min	台		

冷却塔類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○開放式冷却塔	冷却水量　　L/min　冷却水入口　　℃　冷却水出口　　℃　冷却水流量　　L/min	台		1. 冷却塔は　　kW　　台とする。
○	冷却水量　　L/min　冷却水入口　　℃　冷却水出口　　℃　冷却水流量　　L/min	台		2. 冷却塔は　　kW　　台とする。
○	冷却水量　　L/min　冷却水入口　　℃　冷却水出口　　℃　冷却水流量　　L/min	台		3. 冷却塔は　　kW　　台とする。
○	冷却水量　　L/min　冷却水入口　　℃　冷却水出口　　℃　冷却水流量　　L/min	台		
○	冷却水量　　L/min　冷却水入口　　℃　冷却水出口　　℃　冷却水流量　　L/min	台		

貯湯槽類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○貯湯槽	容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			1. 容量は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			2. 容量は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			3. 容量は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			
○	容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			

貯湯槽類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○貯湯槽	容量　　L　貯湯タンク容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			1. ドレン管は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　貯湯タンク容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			2. ドレン管は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　貯湯タンク容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			3. ドレン管は　　kW　　台とする。
○	容量　　L　貯湯タンク容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			
○	容量　　L　貯湯タンク容量　　L　電気容量　　kW　電気容量　　V　相　　台			

貯湯槽類

名　称	仕　様	台数	系　統	備　考
○貯湯槽	容量　　L　ガス消費量　　kW　ガス消費量　　kW　ガス消費量　　kW